

平成24年産農作物（水稻）共済支払実績

～ 支払共済金740万円 ～

平成24年産水稻共済の損害評価高がとりまとまり、支払対象戸数64戸、共済減収量7万361kg、支払共済金740万7,634円となりました。一筆方式、半相殺方式については、12月13日、全相殺方式については12月19日までに対象農家に支払われました。

県全体の生育状況は、6月中下旬の気温が低めで日照が少なく推移したことにより生育観測圃の6月29日現在の草丈・茎数は平年並を下回り、葉齢からみた生育は2日～5日程度遅れました。7月中下旬に一時低温となったものの高温傾向で推移し、7月13日現在の草丈は平年を下回り㎡当たり茎数は上回りました。

県全体の出穂最盛期は平年並みの8月8日で、出穂後5日間及び10日間の最高気温の平均値は各地点で25℃を上回り順調に開花しました。成熟期の生育は、稈長、㎡当たり穂数は「つがるロマン」がやや下回り「まっしぐら」がやや上回り、穂長は両品種とも概ね平年並となりました。

被害状況は、津軽広域と南部地域管内で7月16日の局地的な豪雨により河川が氾濫し、土砂の流入や冠水により減収となりました。南部地域管内においては、7月中旬の低温の影響により軽微でありましたが「白ふ」がみられました。7月下旬は、県内全域において「いもち病」の発生により減収となりました。

9月上旬は、降雨により倒伏がみられ減収となりました。9月25日、津軽広域と南部地域管内において降ひょうにより脱粒の被害が発生しました。津軽広域とひろさき広域管内において生育中期以降に雨が少なく、その後も高温で経過したため肥効が不十分で籾数が減少するなど生育が阻害され減収となりました。

平成24年産水稻共済支払共済金

組合名	引受方式	共済金支払対象				被害率	
		戸数 (戸)	被害面積 (a)	共済減収量 (kg)	共済金 (円)	面積 (%)	金額 (%)
津軽広域	一筆	2	614.4	7,978	460,486	0.3	0.00
	半相殺	18	2,434.4	11,324	1,490,808	0.1	0.00
	計	20	3,048.8	19,302	1,951,294	0.1	0.01
ひろさき広域	一筆	2	148.7	1,365	248,430	0.1	0.03
	半相殺	17	1,267.2	9,482	1,606,564	0.1	0.02
	全相殺	2	7,661.1	27,140	2,470,730	44.3	2.37
	計	21	9,077.0	37,987	4,325,724	0.9	0.06
南部地域	一筆	4	441.8	1,294	235,508	0.1	0.01
	半相殺	19	3,217.5	11,778	895,108	0.3	0.01
	全相殺	-	-	-	-	-	-
	計	23	3,659.3	13,072	1,130,616	0.3	0.01
合計	一筆	8	1,204.9	10,637	944,424	0.2	0.03
	半相殺	54	6,919.1	32,584	3,992,480	0.2	0.00
	全相殺	2	7,661.1	27,140	2,470,730	31.4	1.48
	計	64	15,785.1	70,361	7,407,634	0.3	0.02